

## 会 議 録

|         |  |
|---------|--|
| 会議の名称   | 第5回西東京市図書館計画策定懇談会  |
| 開催日時    | 平成30年8月21日（火） 午後3時から午後5時   |
| 開催場所    | 中央図書館会議室   |
| 出席者     | <p>【委員】松尾委員、島委員、西村委員、山口委員、鈴木委員、藤澤委員、武田委員、上田委員、攝賀委員、松嶋委員、中川委員（館長）、司城委員（副館長）</p> <p>【事務局】奈良庶務係長、西村ひばりが丘図書館地域館長</p>     |
| 傍聴人     | なし   |
| 議 題     | <p>第1 図書館計画（案）について</p> <p>第2 その他</p>   |
| 会議資料の名称 | <p>資料1 西東京市図書館計画（案）</p> <p>資料2 西東京市図書館計画（案）概要版</p>   |
| 記録方法    | <input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録 |

### 会 議 内 容

#### 第1 図書館の計画（案）について

- 座長 事務局から資料1「西東京市図書館計画（案）」の説明を願いたい。
- 事務局 作成していた資料が部門サービスごとになっていたのを、前回の議論を踏まえ、基本理念、基本方針に沿った区分けでまとめたのが、資料1「西東京市図書館計画（案）」になる。資料2「西東京市図書館計画（案）概要版」は、資料1の概要になる。基本方針および施策の方向性については、内容や文言を修正しているので、ご確認いただきたい。事業項目については、今までいただいた意見を羅列しているが、5年間の図書館計画に盛り込むかは、課内で検討している。
- 座長 本日は、「施策の方向性」までを確定したい。「取組項目」「事業項目」の内容も念頭に置きながら、確認してほしい。
- 委員 基本方針1の（3）「資料と情報の積極的な提供と活用」が抜けている。
- 館長 基本方針2の（3）に組み込んだ。
- 委員 基本理念はもっと短く、簡潔にした方がいい。基本方針は5年でできることに絞った方がいい。前回の図書館計画の基本方針は、資料・職員・施設の3つの柱があった。基本方針1の「収集・保存」は当たり前のこと。収集・保存をどうするのが必要。アンケート調査からくみ取るとか将来のあり方をもって組み立てるが、何を問題意識として6つの基本方針にしたかがわからない。市民にとってわかりやすく、全体像が俯瞰できるものにして欲しい。メッセージとして伝わりづらい。
- 館長 概要版のまま掲載するのではない。前回の計画では、5つのサービスに区分けして、資料・サービスを中心に計画した。今回は、サービスごとではなく、6つの方針で示した。基本方針1は資料の収集・保存、2は情報基盤、3は地域の資料、4は子どもたちへの活動、5は連携、6は施設・職員とした。
- 委員 基本方針1「将来の図書館を見据えた資料の収集・保存」となっているが、基本方針は、「資料の収集・保存の充実・強化」で、施策の方向性が「将来を見据えた資料の収集・保存」になるのではないか。

- 副座長 方向性としては、強化では強すぎるのではないか。
- 委員 今までの話からすると、中央図書館と地域館の役割が一番重要な部分だと思うが、その部分が、基本方針6の(2)にあり、内容的に弱いのではないか。
- 館長 これから議論したものを書き加えていきたい。
- 委員 5年でできることと、長期ビジョンと分けて考えないといけない。
- 委員 当初の説明では、できないは別に、10年の計画を考えると受け止めた。
- 副座長 策定懇談会としては、長期的なビジョンでの意見を出し、できるかできないかは図書館で判断してまとめればいい。
- 委員 まとめ方が難しいのではないか。前回のよう、基本計画・展望計画と2本立てになっていればわかりやすい。
- 館長 5か年計画を考えるうえで、中・長期的な展望がないと考えるのは難しい。
- 委員 まず10年後を見据えた計画を立てた上で、5年についてできることを計画する。
- 館長 5年間での取組事項を検討しているので、今まで出していた意見をそっているかをチェックしてほしい。また、今後の西東京市の図書館に望むことをまとめてもらいたい。
- 委員 最初の段階で、5か年計画はできていると聞いたが。
- 館長 部門ごとには5か年計画のたたき台を作成したが、計画案の組替えを行ったので、改めて見直している。
- 委員 5か年計画については、すでにできていると思っていたので、10年後を見越した図書館を議論していけばいいと考えていた。
- 副座長 施設計画として10年計画があるので、長期的なスパンで考えておくことは大事だと思う。
- 館長 総合計画は35年度までで、それ以降の市の方針は何もでていないが、図書館としては5年計画にとどまらずに、今後の方向性を出していきたい。そのための意見を出してもらいたい。
- 座長 5年と10年の計画が出てきており、議論を複雑にしているため整理したい。
- 委員 長期的なビジョンを10年計画のビジョンとして示してから、5年の計画期間に実施する各論に入っていくのがいい。目次の中に将来のビジョンを示すところがない。
- 座長 5か年計画としてまとめ、目次の最後に将来の展望としてまとめるのがいいのではないか。
- 委員 館長のいう、5か年計画に長期的な展望をあわせて載せていくのはわかりにくいので、5年計画と将来の展望はわけた方がいい。
- 座長 ビジョンは最後に展望としてまとめるていくことにする。
- 委員 基本理念・基本方針は10年を見据えて考え、取組項目以下は5年間として取り上げる。
- 座長 事業項目として取り上げられなかったものを将来の展望にもっていく。
- 委員 順番としては10年を見越して立てたうえで、5年を議論する方がわかりやすい。
- 座長 将来的な理想は今まで議論してきたので、その中から5か年計画について絞って議論すればいいのではないか。
- 委員 5年でできるかどうかは職員が判断する。
- 委員 それは10年でも同じで、10年後の姿をはっきり出した方がいい。
- 座長 基本方針は、5年で終わるものではなく、その後も継続して取組む内容である。
- 館長 事業項目について、策定懇談会での意見を踏まえ、5年でできるもの、将来的に取組むものを検討している。
- 委員 職員が作ったものでも、5年の間にやってほしいものも出てくると思う。
- 委員 それは必ず出てくる。議論の中で、5年間についてはここまでやるということをまとめればいい。
- 副座長 策定懇談会としては、5年にこだわらずに意見を出し、図書館の作成した素案をみて、再度検討する。
- 座長 では、基本方針から進めていきたい。

以下 改定案

基本方針1 「収集・保存の充実」

- 施策の方向性 (1) 将来を見据えた資料の収集・保存
- (2) 様々な形態の資料の検討

基本方針2 「すべての市民に活用されるために」

- 施策の方向性 (1) 誰もが学べる環境の整備

- (2) 市民の生活課題、地域課題に向けた支援
- (3) 資料と情報の積極的な提供と活用
- (4) 利用者に届く効果的な広報

基本方針3 「西東京市の文化・歴史を次世代に継承する」

- 施策の方向性 (1) 西東京市に関する資料と情報の収集・保存の充実 (収集・保存をどうするか)  
(2) 西東京市に関する資料と情報の活用・発信

基本方針4 「未来を担う子どもの読書活動支援」

- 施策の方向性 (1) いつでもどこでも子どもがであえる場づくり  
(2) 子どもの成長に応じた取組み  
(3) 学校と連携・協力・支援の充実

基本方針5 「行政、地域と連携した図書館サービスの向上」

- 施策の方向性 (1) 市民、関係団体とのネットワークづくり  
(2) 他自治体の図書館や市の他部局との連携  
(3) ボランティアとの協力

基本方針6 「専門性を活かした運営体制の構築」

- 施策の方向性 (1) 職員の専門性向上に向けた取組  
(2) 中央館と地域館とのネットワークの強化  
(3) 利便性・効率性の向上に向けた取組

○座長 本日の議論をまとめて修正し、また、9ページ以降の計画案を出してもらおう。

次回は、5ページ「5施設の役割と配置、機能について」の中央図書館の機能、中央図書館と地域館の役割について、協議する。

## 第2 その他

特になし。

次回 9月11日(火) 15:00から 中央図書館会議室